

PRESS RELEASE

報道関係各位

2020年3月24日

株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ

アニメーションと共にチルアウトミュージックを配信する 「Tokyo LoST Tracks -サクラチル-」始動

株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：辻野 学）は、オリジナルアニメーションと共にチルアウトミュージックを 24 時間 365 日世界に配信する Lo-Fi Beats チャンネル「Tokyo LoST Tracks -サクラチル-」（以下、「サクラチル」）を始動したことをお知らせいたします。



チルアウトには「落ち着く・冷静になる」といった意味があり、「サクラチル」は BGM（Back Ground Music）・環境音楽として、工作中、作業中、勉強中などに、気“楽”に音“楽”を楽しんでもらい、生活を音楽で彩ることを目的としています。楽曲制作では、インターネットレーベル・Maltine Records と音楽とアートのレーベル・術ノ穴が設立した株式会社ササクレクトなどが参加し、今後、毎月楽曲を追加していく予定です。

「サクラチル」は、Spotify プレイリストなどの各種音楽配信サービスで視聴できる他、YouTube チャンネルも開設。YouTube Live にて 24 時間 365 日ライブ配信を行ない、荒廃した地球を舞台としたオリジナルのループアニメーションと共に、音楽を楽しむ事が可能です。

各種配信サイト：<https://lnk.to/TokyoLoSTTracks>

YouTube：<https://www.youtube.com/channel/UC1aI76iuDafjZ15hZsQGI-Q/live>

Twitter：https://twitter.com/TTT_SakuraChill

▼Lo-Fi Beats とは

インターネット上で生まれた Chill Hop とも言われるインストゥルメンタル（※）音楽。YouTube チャンネルや Spotify にプレイリストがあり、YouTube Live 上では常時 1 万人以上が滞在している。

※インストゥルメンタル：ボーカルのない音楽

▼AI アシスト楽曲制作システムを用いた楽曲も展開

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が持つ AI アシスト楽曲制作プロジェクト“Flow Machines”（以下、FM）を通じた楽曲も展開され、FM では最先端の機械学習や信号処理技術でアーティストと共に様々なスタイルの新たな音楽の生成に取り組んでいる。また、FM の核は AI アシスト楽曲制作ツール“Flow Machines Professional”であり、様々な音楽を解析して構成された音楽ルールに加え、先端ソフトウェア技術を用いて、クリエイターの構想のもと多様なスタイルのメロディを自由自在に生成できるものとなっている。

詳細：AI アシスト楽曲制作“Flow Machines”のサービスを開始

<https://www.sonycsi.co.jp/press/prs20200324/>

▼Lo-Fi Beats チャンネル「Tokyo LoST Tracks -サクラチル-」とは

「サクラチル」の音楽は「劇伴」と呼ばれるドラマや映画などの BGM に使われるような、良い意味で「主張しすぎない」特性をもち、ずっとかけていても邪魔にならず、飽きない音楽群になっている。

朝起きて身支度をするまでの間、家事をする間。

日中、仕事に没頭する間、勉強に勤しむ間。

夜、入浴中や読書しているとき、ベッドに入った後など、日常の「音楽を楽しむ時間」

以外の時間にも音楽を楽しんでもらいたいという想いを込めたチャンネルである。



【お問い合わせ先】

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報・CSR ルーム

<http://www.sme.co.jp/contact-list/>